

平成31年2月定例会一般質問発言通告表

| 発言 順序 | 19 | 議席 番号 | 9 | 氏名 | 稲葉晃司 議員 | 1/1 |
|----------|--------------------------------|---|---|----|---------|--------------------------|
| 発言項目 | | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 1 | 富士宮市立病院の現状について～地域医療を守るために2019～ | <p>(1) 平成31年度の富士宮市立病院全体の診療体制はどのようになるのか。また、今後の病院経営の見通しはどのようになるかと想定しているのか。</p> <p>(2) 整形外科に関する搬送件数の経過は、平成25年管内搬送583件、管外搬送30件、管外搬送率4%、平成26年は管内搬送496件、管外搬送が前年度比11倍の344件となり、その年の管外搬送率は40%であった。平成27年の管内搬送493件、管外搬送は282件、管外搬送率35%、平成28年は管内搬送368件、管外搬送272件、管外搬送率40%、平成29年は管内搬送378件、管外搬送266件、管外搬送率40%、平成30年は管内搬送382件、管外搬送251件、管外搬送率40%と推移している。そこで以下の点について伺う。</p> <p>① これらの数字をコスト計算するとどの程度の金額になるのか。また、救急搬送に携わる職員への身体的な負担などは生じていないのか。</p> <p>② 平成31年度の診療体制において、この現状は改善されるのか。</p> <p>(3) 本年10月に富士宮市立病院地域包括ケア病棟が開設されると市立病院の経営面にどのような影響が現れるのか。運営面における課題はないか。7対1看護の体制は確保できるのか。</p> | | | | 市長 副市長 病院長 関係部長 |
| 2 | 富丘桜橋周辺の安全対策について | <p>(1) 本年1月20日、潤井川にかかる富丘桜橋の欄干を車が突き破り4メートル下に転落し、ドクターヘリで搬送されるといった事故が発生した。事故原因等は定かではないが、この箇所については昨年の夏、秋、年末の交通安全運動の朝、延べ日数15日間、現場を確認し、通勤時間帯、児童生徒の通学時間帯が特に危険であることは確認できた。その際には地元の区長さんやPTAの方たちにも立ち会っていただき、富士宮警察署にも朝の状況は報告済みである。現場が危険である要因は、富丘バイパスと潤井川の側道が交差していることと、何の規制もされていないことが主な要因である。そこで、道路管理者としてどのようにすることが望ましいのか見解を伺う。</p> | | | | 市長 副市長 教育長 関係部長 |
| 3 | 旧芝川町役場庁舎の芝川町議会議場の活用について | <p>(1) 旧芝川町役場庁舎の芝川町議会議場は富士宮市との合併後、特に活用されることもなく当時の町議会議員の名札もぶら下がったままの状態で見捨てられた状態になっている。旧芝川町の全員協議会室は地域に開放され、会議室として活用されてはいるものの、議場においては当時のままであり、何らかの活用はできないだろうか。議場のようなつくりは、なかなか活用が難しいことも十分理解はしている。であるならば議場として旧芝川町の小学生を対象とした小学生議会の開催を提案するが、市当局の見解はいかがか。</p> | | | | 市長 副市長 関係部長 |